

パネルディスカッション 出演者紹介

アドバイザー

さ さ き つね お
佐々木 常夫 氏

株式会社東レ経営研究所
特別顧問



コーディネーター

やまもと やすし
山本 泰 氏

東京大学大学院総合文化研究科・
教養学部教授
武蔵野市第五期基本構想・長期計画
策定委員会委員長



1951年東京都生まれ。東京大学文学部
卒業。1976年東京大学社会学修士。東京大学教養学部教授、
東京大学評議員・大学院総合文化研究科副研究科長・教養学部
副学部長などを経て、現在、東京大学大学院総合文化研究科教授。

主な著書・編著書「アメリカと日本」(共著)／「儀礼としての
経済 サモア社会の贈与・権力・セクシュアリティ」(共著)／「実
用重視の事業評価入門 マイケル・クイン・パットン著」(共編訳)
／「東京大学大改革 現状と課題4 2004」(共著)／「教養のた
めのブックガイド」(共編著)／「大学評価文化の展開：評価の戦
略的活用をめざして」(共著)／「文化の展開：評価の戦略的活用
をめざして」(共著)など。

パネリスト

にしもと ちひろ
西本 千尋 氏

株式会社ジャパンエリアマネジメント
代表取締役



1983年埼玉県川越市生まれ。幼い頃
より、たくさんの人や生き物、街にお世
話になって過ごす。川越女子高、埼玉大学経済学部に進学。在学
中に、全国を鈍行列車で旅行。卒業後、(株)ジャパンエリアマネジ
メントを起業。包摂的で多様な地域コミュニティづくり
(Community-led Solutions (CLS)) に関わる各種プロジェク
トの企画デザイン・調査・研究等を実施。

パネリスト

ふじい ようこ
藤井 陽子 氏

西久保福祉の会会長



1960年武蔵野市西久保生まれ。父の
転勤により、小学校5校・中学校2校に
通学。武蔵野市立第五中学校卒業。第五
小学校PTA会長、青少年問題協議会(青少協)第五地区委員会
委員長を経て、現在は西久保地域福祉活動推進協議会(西久
保福祉の会)会長。他に、西久保コミュニティ協議会監事、第五小
学校・第五中学校開かれた学校づくり協議会委員など。少子高
齢化と価値観の多様化が進む地域で、多くの方々の温情に支えら
れながら、身近な福祉実現のために活動中。

パネリスト

むらかみ もりまさ
邑上 守正 氏

武蔵野市長



1957年武蔵野市吉祥寺北町生まれ。
1981年早稲田大学理工学部建築学科卒
業(都市計画専攻)、同年都市計画コン
サルタント会社入社、2003年都市プランナー。2005年に武蔵
野市長就任、現在2期目。

本市では平成19年に市民意識調査を行っており、その中では9割の方がお住まいの地域について「非常に興味がある」「ある程度興味がある」と回答しています。一方で、近隣との交際について見てみると、「互いに家にあがりこんで、話や飲食をする」「互いにおすそ分けをしたり、物の貸し借りをする」は合わせて1割程度、「会えば挨拶する程度」との回答が約5割となっており、関心はあるものの、住民同士が深く関わりあうにはいたっていないことがうかがえます。

本市では、昭和46年に策定したコミュニティ構想に基づき、市民が互いに自主性を尊重し、主としてコミュニティセンターを中心としたコミュニティづくりを進めてきたところですが、40年近くが過ぎた今、これまでのコミュニティを振り返り、これからの地域社会がどうあるべきか、改めて考えてみる時期を迎えています。

市民一人ひとりの地域とのかかわり方や地域にできること、そして、これからの地域社会について考えてみませんか。

